

様式 2

環境保全行動
自動車使用管理実施 報告提出書

2024 年 5 月 15 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所 氏 名 (代表者名)	〒 060-0011
	札幌市中央区北11条西19丁目36-47
	北海道麒麟ビバレッジ株式会社
	代表取締役社長 佐藤 栄二

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例第 1 3 条第 4 項 第 2 3 条第 3 項の規定により、環境保全行動
自動車使用管理実施 報告書を提出します。

報 告 期 間		2023 年 4 月 1 日 ～ 2024 年 3 月 31 日					
事業 の 規 模	従業員数	68		人	原油換算した	156.3	kl
	使用床面積	3265.17		m ²	燃料・熱・電気の合計量		
	事業所数	1	事業所	自動車使用台数		41	台
	温室効果ガス排出 量 (二酸化炭素 換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	メタン		N ₂ O	HFC	
		368	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	
	非エネルギー起源CO ₂	PFC		SF ₆	NF ₃		
		t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂	t-CO ₂		
報告書の担当部署		担当部署名 担当者氏名 電話/FAX 電子メールアドレス					
計画書提出根拠		条例第 1 3 条 (環境保全行動計画)				☐ 第 1 項 ☒ 第 3 項	
		条例第 2 3 条 (自動車使用管理計画)				☐ 第 1 項 ☒ 第 2 項	
計画期間		2023 年 4 月 1 日 ～ 2026 年 3 月 31 日					
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書		別添のとおり					
備 考							

注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の 3 月 31 日現在で記入してください。

2 事業所数は、報告年度に係る年度の 3 月 31 日現在の札幌市内事業所数を記入してください。

3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。

4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第 4 条に規定する方法により行ってください。

- 5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。
- 6 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。
- 備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2023 年 4 月 1 日 ～ 2026 年 3 月 31 日

【報告期間】

2023 年 4 月 1 日 ～ 2024 年 3 月 31 日

行動目標	基準数値	目標 削減 率	2023年度結果			2024年度結果			2025年度結果		
			実績数値	削減 率	結果	実績数値	削減 率	結果	実績数値	削減 率	結果
自動車等の使用に伴う二酸化炭素排出量等の削減	132.33 t-CO2	4 %	58 t-CO2	56 %	○						
		%		%							
		%		%							
		%		%							
		%		%							
		%		%							

- 注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください
2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。
○：目標削減率を達成
△：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成
×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理 由
自動車等の使用に伴う二酸化炭素排出量等の削減	○	低排出ガス、ハイブリット車への入れ替え